

きらり☆みらいへ ～小学部の進路学習～



小学部低学年では、「遊びの指導」をしています。“自発的な活動で、しかも活動自体を楽しむ活動”が遊びの指導です。

友達と一緒に楽しんだり、「もっとやりたい。」という気持ちを大人に伝えたりすることは、今後の学習活動だけでなく、将来の余暇を自ら充実させる力に繋がっていきます。


今年度は遊びの指導について、小学部で研修を行いました。遊びが主体的に周囲に働き掛けようとする力の基盤となること、教師の働き掛けを受け入れ、安定した気持ちで十分に身体を動かして遊ぶことが大切であることを学びました。

冬休みは楽しいイベントが多い時期ですね。ご家庭でも、お子さんが「クリスマスは〇〇しようか？」という家族の働き掛けを受け入れたり、子ども自身が「やりたい。」を表現したりする機会があるかと思います。ぜひ、楽しくゆったりとした家族の時間をお過ごしください。



中学部の進路学習

今年度の中学部の進路学習の様子から、一部を抜粋して紹介します。

1年生（事業所見学）	2年生（進路先見学）	3年生（進路先見学）
<p>[学習の様子]</p>  <ul style="list-style-type: none"> 働く人や暮らす人の様子を見学し、事前に考えた質問をしたり事業所内で販売している商品の購入をしたりした。 	<p>[学習の様子]</p>  <ul style="list-style-type: none"> 事前学習で、見学先への質問の内容を考えたり質問する練習をしたりした。当日は練習の成果を生かし、施設の方に質問の紙を渡した。 	<p>[学習の様子]</p>  <ul style="list-style-type: none"> 事業所での活動に参加した。はじめは少し緊張したが、少しずつ慣れて、職員の方とポッチャをやり、楽しく、じっくり活動できた。
<p>[学習の成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> 将来の生活について知るきっかけとなった。 	<p>[生徒の振り返り]</p> <ul style="list-style-type: none"> 挨拶や学校で習った敬語で質問することを頑張った。 グループホームに住むのは嫌だけど、仕事はしたいと思った。 	<p>[生徒の振り返り]</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分が楽しめたり、頑張れたりするところが良い。 暑すぎて体力的に大変で、仕事をするときに環境も大事だとわかった。
<p>[保護者の感想]</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設に通われている方の様子や職員さんの関わり方など様々な角度から見て、我が子がより輝ける場所を探っていきたいと思った。 		<p>[保護者の感想]</p> <ul style="list-style-type: none"> 「世帯分離」「障害者年金」などの単語が会話で出てきた。制度のこともわからないと、進路の決定もできないと思った。

中学部の進路学習では、1年生は卒業後の生活を考えるきっかけとして事業所見学、2、3年生はより具体的にやりたいことを考える進路先見学を行っています。実際に行ってみると自分の生活を見直したり、将来について考えたりするための気づきがたくさんあります。